

アジアの母と子をささえる



2012年3月11日(日)~18日(日)  
タイとカンボジア8日間の旅  
(1カ国のみの参加も可)

# 水道も、電気も通っていない場所で 人々の「健康」はどうなってるんだろうの

## タイとカンボジアの農村と医療現場をめぐる旅 PHJスタディツアー 2012

自分で見て、聞いて、歩いて  
国際協力や支援について考えませんか。

たとえば出産がお母さんの命を脅かす——妊産婦死亡率の高いカンボジアの医療の現状は、日本で生活している私達にはなかなか想像できないこと。またカンボジアの中でも都市と農村では格差が生まれています。さらにビジネスの発展が目覚ましい隣国タイとの格差も歴然としています。ピーブルズ・ホープ・ジャパンのスタディツアーはタイとカンボジアの都市や農村で診療所や住民の家を訪ね、その地域の保健衛生状況を知ることができます。国際協力や支援について多角的な視点で考えを深められるツアーです。



PHJスタディツアー、  
ニニがポイント!

POINT  
1



タイとカンボジア、  
都市と農村の暮らしを比較



POINT  
2



観光では訪れない農村や医療機関を見学

POINT  
3



参加者主体でインタビューやプレゼンを重視

ツアーアテンドをする  
ピーブルズ・ホープ・ジャパンの  
スタッフ 石関正浩

### ▼お申込み・お問い合わせは

国際保健医療支援団体 認定NPO法人ピーブルズ・ホープ・ジャパン (担当) 石関正浩まで

電話：0422-52-5507 E-mail：info@ph-japan.org 住所：〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-3

# タイとカンボジアをまたいで、 都市と農村の医療現場をめぐるダイナミックな旅の

## ツアーの見学先

- 1日目 タイ・チェンマイ着
- 2日目 農村と医療機関訪問、ナイトバザール散策
- 3日目 エイズ予防教育参加、カンボジアへ移動
- 4日目 虐殺博物館、医療機関訪問 農村訪問
- 5日目 医療機関訪問、農村でインタビュー
- 6日目 朝市見学、プレゼンテーション
- 7日目 アンコールワット観光
- 8日目 帰国



農村の子供たち



エイズ予防教育見学



農村でインタビュー

## ■参加費（一カ国のみ参加もOKです）

- 199,240円（タイ・カンボジア 3/11～3/18 7泊8日間）
- 159,840円（タイのみ、3/11～3/14 2泊4日間）
- 156,540円（カンボジアのみ、3/13～3/18 4泊6日間）

※燃油特別付加運賃・空港税込み

※航空会社より燃油特別付加運賃の変更が発表された場合には差額分を徴収・返金させていただきます。

なお、ピープルズ・ホープ・ジャパンの賛助会員でない方は、別途会費（年会費3千円）を支払い、賛助会員となっていただきます。

## ■申し込み締め切り

2012年1月31日（火）

## ■スタッフツアー説明会

2012年1月31日まで

ピープルズ・ホープ・ジャパンの事務所で  
毎週水曜日／土曜日に開催しています。

説明会を希望する方は事前にご連絡ください。

## 昨年のツアー参加者の声

このツアーで学べたことの中で  
も特に大きかったのが、「インタ  
ビューの仕方」でした。今回の  
フィールドワークで村の人にイ  
ンタビューをするときに英語か  
ら日本語への通訳という役割を  
させてもらいました。通訳とい  
う仕事に興味がある私にとって  
とても良い経験でした。

大学生（国際関係学部）

タイは、予想していた以上に発  
展している印象を受けました。  
カンボジアではうって変わって、  
生活水準の低さ・衛生環境の劣  
悪さに驚きました。また村での  
フィールドワークは非常にいい  
経験になり、ツアーを通して、  
一医療従事者として今後、国際  
保健分野で貢献できればという  
思いがますます強くなりました。

研修医（産科）

私は日本のお産事情の概要を  
知っているため、日本との比較  
を通して理解を深めることがで  
きたが、参加者に学生や他職種  
の方もいたことで視点が広が  
り、グループワークを通してさ  
らに自分の専門外の部分につ  
いても学ぶことができてとても勉  
強になった。

都内病院勤務 助産師

ピープルズ・ホープ・ジャパンは埼玉大学が正課授業として実施しているカンボジアスタディツアーに企画から参加しています

### 【旅行企画・実施】

株式会社 ピース・イン・ツアー

観光庁長官登録旅行業第1917号（社）日本旅行業協会（JATA）正会員

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町67 早稲田クローバービル5F

総合旅行業務取扱管理者 松永充弘

### 【現地プログラム企画】

国際保健医療支援団体 認定NPO 法人 ピープルズ・ホープ・ジャパン（PHJ）

PHJは東南アジアで主に母と子を対象にした医療支援活動を行っている団体です。

http://www.ph-japan.org